

NEWS RELEASE平成20年10月2日
株式会社電通**「ワーク・ライフ・バランス教育の支援」をテーマにした
産学連携共同プロジェクトにおける
携帯セルフチェックツール『My Wish』の実証実験サービスの開始について**

株式会社電通（本社：東京都港区、代表取締役社長：高嶋達佳、以下電通）は、学校法人慶應義塾大学デジタルメディア・コンテンツ統合研究機構（本部：東京都港区、機構長：安西祐一郎、以下DMC機構）、テンプスタッフ株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役：篠原欣子、以下テンプスタッフ）、学校法人日本女子大学（本部：東京都文京区、理事長：後藤祥子、以下日本女子大）と共同し、「ワーク・ライフ・バランス（Work-Life Balance、仕事と生活の調和、以下WLB）教育の支援」をテーマにした産学連携プロジェクトにおいて、携帯セルフチェックツール『My Wish』の実証実験サービスを、平成20年10月2日より開始します。

本実証実験サービスは、電通とDMC機構を主体とする産学連携の取り組みから創出したもので、本年6月より実施している、ITを活用した地域活性化プログラム開発推進のための『ケンテイ！TV』（※1）の一般サービスに次ぐ、第二弾の位置づけとなります。

「WLB教育の支援」をテーマにしたプロジェクトは、DMC機構が主催している「eラーニングビジネスモデル研究会（※2）」と連携するなかでテーマ設定され、派生したもので、主に女性を対象に「個人が、政府や企業が掲げる指標や目標を参考に、自己を見つめ、WLBについて考える機会を提供する」ことを短期目標に、「個人と組織がWish（願いや思い）をシェアすることで、皆が納得できる人事政策・人事制度の実現に資する」ことを長期目標にしています。そこで、女性がライフコース選択において、個々人の生活や仕事に関する希望と達成度（現実）を集約し、その情報を共有して、各々のライフプランを考える際の参考にできる仕組みや、それらの情報を個人と組織が共有する仕組みが有効ではないかと仮説を立てました。その実証を行なうために、独自開発したものが、携帯電話を活用したデジタルツール『My Wish』です。

『My Wish』は、個人ユーザーが自身のWish（願いや思い）を随時、携帯電話のサイト内に登録・変更ができ、WLBを考慮したジャンルに基づく分類や、その達成度合いや変更履歴を手軽に確認することができるものです。また、コミュニケーションサーバを介し、必要に応じて、その情報を友達等とシェアすることが可能となります。ユーザーは楽しみながら、いつでもどこでも、自身のWish（願いや思い）を確認することができ、自己を見つめ、WLBについて考える機会を得ることができます。

この『My Wish』を用いた実証実験サービスでは、電通がプロトタイプツール・コンセプトの企画・開発を、DMC機構がプロジェクト企画/管理・ツール開発・データ分析を、テンプスタッフが派遣社員等のツール使用による実証実験参加・データ分析を、日本女子大が学生のツール使用による実証実験参加・キャリア教育セミナーの実施・データ分析を担当します。テンプスタッフと日本女子大が行なう実証実験の中で、今年度中には、携帯版に加え、パソコン版の実証サービスも追加する予定です。

今後電通はDMC機構との共同主体として実証結果を分析し、個人ユーザー自身のW i s h (願いや想い) を叶えるために役立つ、マーケティングやコミュニケーションツールとしての発展性を研究するとともに、将来的には一般サービスへの拡大を検討していきます。

- ※1 ケンテイ!TV (<http://kentei-tv.jp/>) は、DMC機構、(株) 廣濟堂との産学連携プロジェクトとして行っている、一般ユーザー向けインターネットサービス。日本全国47都道府県すべてのケンテイクイズ(問題数5000問以上)を楽しむことができます。
- ※2 eラーニングビジネスモデル研究会は、経済産業省、文部科学省、総務省等の事業や民間企業のデータを用いて、ビジネスモデルを研究・分析することを目的にして活動しているものです(<http://www.keio.ac.jp/pressrelease/070619.pdf>参照)。

【携帯セルフチェックツール『My W i s h』の実証実験サービスの概要】

1. ツール名: 『My W i s h (マイ・ウィッシュ) 』
2. 実証実験サービス開始日: 平成20年10月2日(木)
3. 実証実験サービス内容
携帯電話用デジタルツール『My W i s h』は、個人ユーザーが自身のW i s h (願いや想い) を登録・変更することで自己を見つめ、WLBについて考える機会を提供するものです。
 - 1) 自分の「なりたい」「したい」「欲しい」をW i s hとして10個自由に登録変更ができ、WLBを考慮した5つのジャンルに分類します。
 - 2) ジャンルに基づき登録内容がチャート等で可視化されます。
 - 3) 自身のW i s hの変更履歴やその達成度が確認できます。
 - 4) 登録したW i s hの公開範囲を指定でき、自身と他者を比較することが可能です。
 - 5) 必要に応じて、友達や同じW i s hを有する人とコミュニケーションができます。
 - 6) その他、ユーザー自身のW i s hを叶えるための支援機能が各種搭載されています。
4. 実証実験サービス利用範囲:
テンプスタッフおよび日本女子大における活動関連範囲内での限定利用となります。ただし、広報用WEBサイト(パソコン限定、<http://wish10.jp/>)にて一部閲覧も可能です。
5. 実証実験サービス利用条件:
今回は、携帯電話版をリリースします。DoCoMo、au、SoftBankのキャリアに対応し、無料で利用可能です(対応キャリア一覧は、<http://wish10.jp/>参照)。平成20年度内に、パソコン版のリリースを予定しています。
6. 実証実験サービスPR:
実証実験を行なうテンプスタッフ、日本女子大の各種媒体、イベント、セミナー等で告知

【携帯電話用デジタルツール画面イメージ】



【本件に関するお問い合わせ先】

電通 コーポレート・コミュニケーション局 広報室広報部 市川 TEL:03-6216-8041
電通 プロモーション事業局 プロモーション・デザイン室 武藤 TEL:03-6216-8728